

阿智村事務事業評価シート

事務事業名	阿智村国民健康保険	担当者	民生課	保健係
-------	-----------	-----	-----	-----

①事務事業の概要

総合計画での位置づけ	2. だれもが健康で、心安らぐ村／福祉、健康、医療の充実／医療体制の充実			
関連する主な計画等				
根拠法	国民健康保険法			
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 業務委託	<input type="checkbox"/> 補助金交付	<input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他
事業の対象者	職域単位の医療保険加入者以外			
事業開始年	S34	<input type="checkbox"/> 時期不明	事業の終期	<input checked="" type="checkbox"/> 終期末定

②事務事業の計画(PPLAN)、取組(DO)

実施目的	国民健康保険法に基づく医療保険制度					
具体的取組	適正な保険給付及び保健事業を行う。 保険事故の予防、重症化の防止、衛生・保健の向上、保険給付の場所(診療所)を提供する。 医療費抑制に向け、ジェネリック医薬品との差額通知、医療費通知の発送を行う。					
実績・効果	加入世帯数913世帯、加入被保険者数1,615人(H27年度事業年報平均) 療養給付費384,875千円、療養費3,584千円、高額療養費50,878千円、その他の給付4,864千円 一人当たり医療費328,516円、県順位42位(前年対比5.6%増)					
歳出の内訳 (千円)	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	保険給付費	444,201	拠出金(介護)	32,757	国庫等返還金	203
	拠出金(後期)	83,993	拠出金(共同)	148,164	総務費	3,510
	拠出金(前期)	55	保健事業	7,322	その他	520
	拠出金(老人)	4	繰出金(直診)	12,451		
事業コスト	区分	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
	実績額(千円)	636,169	665,143	733,180	719,000	719,000
	うち一般財源	18,645	52,495	31,195	51,145	51,145
	うち補助金	477,390	478,753	575,875	549,333	549,333
	うち個人負担	140,134	133,895	126,110	118,522	118,522
	従事職員(人)	正規職員 2 臨時職員	2	2	2	2

③評価(CHECK)

区分	個別判定	判定理由	総合判定	
必要性	住民のニーズは高いか	a	国民皆保険制度の一部として、安定した医療給付等を行う為に必要な制度である	A
	手段、成果は妥当か	a	経費削減、高額療養費共同事業等、運営の広域化が勧められている	
	対象者の設定は妥当か	a	妥当である	
	村の関与は妥当か	a	国民健康保険法に基づき運営している	
有効性	期待された効果が得られたか		保険給付が行われており一定の効果は認められる	B
効率性	コストの削減に努めたか	a	医療費に基づき算定されるものが多く削減の余地なし	B
	効率性を高める工夫はされたか	b	法定業務であるため難しいが、限度額認定証の発行などを行い、役場窓口償還払いから病院での現物給付へ移行し、利便性を高めることは可能	
公平性	受益者負担は適切か		保険税、一部負担金がある。所得により軽減も行われている。給付割合についても、職域単位の保険と同等である。	A
総合評価	B			

④改善(ACTION)

事業の方向性	継続・維持
課題	国民健康保険税の滞納、医療費の増加・高額化により国保の運営が厳しくなっている。
今後の取り組み	健診の推進やジェネリック医薬品の広報等、医療費削減に向けた取組を行う。 30年度からの県下国保広域化に向けた制度やシステム変更等行う。